

平成20年度 食育関連事業

重点施策

施策1：食育を通じた健康づくり

- プラン1 生涯を通じた健康づくり
プラン2 健全な食生活の実現

[保健福祉部] (9 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
あさごはん推奨事業	食育の推進に係る取り組み主体は、多様かつ多数にわたっているため、農林水産部、教育庁及び関係機関などとの連携により、短時間で簡単に作れるあさごはんコンテストを開催し、食育推進の目標としている「朝食を欠食する県民の割合の減少」を目指す。	505千円	健康推進課
みやぎ21健康プラン推進事業	少子高齢社会を健康で活力あるものとし、県民の健康寿命の延伸を図るため、平成20年度から新たにスタートする「みやぎ21健康プラン」を着実に推進し、県民健康づくり運動の機運の醸成及び健康づくりを支援する環境の整備を図る。 (1) みやぎ21健康プラン推進協議会の開催 (2) みやぎ21健康プラン推進フォーラム (3) 推進事業関係者会議 (4) 市町村計画策定及び評価への支援 (5) 「みやぎ健康の日」関連事業 (6) メタボリックシンドローム予防なび運営	2,275千円	健康推進課
メタボリックシンドローム対策戦略事業	メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病対策を推進し、特に働き盛り世代をターゲットにした普及啓発を重点的に行い、糖尿病等の予備群・有病者の減少を図る。 (1) 働き盛りのメタボリックシンドローム予防対策事業 働く人の健康支援事業 メタボリックシンドローム予防1日体験セミナー 事業企画評価会議 (2) 特定保健指導従事者研修会	4,000千円	健康推進課
健康づくり運動普及事業	県民の運動習慣の定着を図るため、実践方法の普及啓発や運動指導者の人材育成等の体制整備を行う。 (1) 運動普及推進事業 親子でエクササイズ事業 (2) 健康づくり運動普及体制整備事業 運動指導者研修会、運動普及サポーターフォローアップ等	629千円	健康推進課
歯科保健事業	(1) 歯科保健推進事業 協議会の設置、歯つらつファミリーコンクール表彰等 (2) 地域巡回歯科保健対策事業 巡回歯科診療車による特別養護老人ホームの訪問 (3) 8020運動推進特別事業 おやこ歯みがき教室、お口の健康相談、県民公開講座の開催等 (4) 歯科保健対策総合強化事業 乳幼児フッ化物塗布、検診手法の統一化、往診用歯科携帯ユニットの整備など	14,292千円	健康推進課
地域栄養管理対策事業	(1) 専門的・広域的栄養指導 健康づくりサポートおもてなしの店の普及、食品表示の適正化指導、市町村への技術的支援 (2) 県民栄養講座 みやぎ21健康プランの栄養・食生活分野を推進するための県民向け講座の開催 (3) 栄養ケアステーション整備支援事業 (社)宮城県栄養士会が整備を進める栄養ケアステーションに委託し、診療所における栄養食事指導の実態調査、医療に対応できる在宅(フリー)管理栄養士の掘り起こしや質の確保を図ることにより、各地域で患者が栄養食事指導を受ける機会の増加を図る。	855千円	健康推進課

食生活改善普及事業	(1) みやぎの脳卒中予防のための食生活改善推進事業 ～「野菜摂取アップでNO! 卒中(脳卒中)予防」～ 県内10カ所キャンペーンの実施、一斉キャン ペーン実行委員会の開催、「親子で野菜を食 べよう」伝達普及講習会 (2) 「みやぎ21健康プラン」栄養・食生活テーマ別 講習会 (3) 健康づくりのための食環境整備推進ネットワー ク(仮称)の構築 (4) 食生活改善ボランティア(食生活改善推進員)の 活動育成支援	1,701千円	健康推進課
特定給食指導事業	特定多数に対して継続的に食事を提供する特定給 食施設への助言指導、給食関係者等の研修及び喫食 者健康教育を行い、給食の質の向上を図るとともに、 喫食者の健康増進を図る。	707千円	健康推進課
栄養士・調理師研修会	栄養士、調理師を対象に研修を行い食に関わる専 門職としての資質向上を図る。	377千円	健康推進課

[経済商工観光部] (1 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
県単独試験研究費 (ゲノミクスによる メタボ対策高機能食 品の開発)	国において特定健診制度の実施を決定し、メタボ リックシンドロームの該当者に対して特定保健指導 を行うことを義務づけ、メタボリックシンドローム 対策を進めている。 このことから、新たなメタボリックシンドローム 予防食品の開発の支援を行い、県内食品産業の振興 と「みやぎの新たな食産業」を発信する。 ゲノミクス：遺伝子中のたんぱく質・代謝物を解析し、食 品が疾病など体に与える影響を解析する手法	783千円	産業技術総 合センター

[教育 庁] (1 0 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
はやね・はやおき・ あさごはん推奨運動	知(学力)・徳(心)・体(健康)の調和の取れた 元気な児童生徒を育成していくため「はやね・はや おき・あさごはん」という基本的な生活習慣の定着を 推奨することを広く呼びかけ、児童生徒の生活リス ムの向上を図る。	非予算	教育企画室
家庭教育子育て支援 推進事業	(1) すこやか子育てテレホン相談の実施 乳幼児の保護者を対象に育児やしつけ、健康等 の家庭教育上生じる様々な悩み等の相談、情報提 供を行う。 (2) 子育てサポーター養成講座の開催 子育てに悩む保護者を支える地域の子育て支援 者を養成する際、食に関する講座等を開催する。	1,212千円	生涯学習課
地域における家庭教 育支援基盤形成事業 (国委託事業)	(1) 食に関する講演会等の開催 子育てに負担感を抱く母親や支援に当たる職員 を対象とした食に関する講演会等を開催する。	国委託事業	生涯学習課
学校栄養職員研修事 業費	学校栄養職員の専門職としての知識や技術に関す る研修を行い、その資質の向上を図るもの。	845千円	教職員課
栄養教諭の採用	子どもたちの望ましい食習慣の形成に際し、食に 関する指導に当たらせることができるよう栄養教諭 を配置し、食育教育の推進を図る。	-	教職員課
学校給食管理指導事業	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地 物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会へ の派遣等	484千円	ス ポ ー ツ 健康 課

夜間定時制高等学校 夜食実施事業	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ青少年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食を実施する。 ・完全給食6校、補食給食3校で実施	8,018千円	スポーツ 健康課
特別支援学校給食実施事業	県立特別支援学校において児童・生徒の心身の健全な発達に資するため学校給食を実施する。 ・15校で完全給食を実施 ・H20年度給食調理施設改修に伴う備品購入 (名取養護学校)	11,745千円	スポーツ 健康課
学校保健研修事業	教職員を対象とした研修を実施し、教職員の資質向上及び学校保健の充実を図る。 ・学校保健研修会の開催 ・宮城県学校保健・安全研究大会の開催	762千円	スポーツ 健康課
子どもの健康を育む 総合食育推進事業 (国委託事業)	栄養教諭が中心となって、学校の内外において、家庭や地域との連携を図りながら、地域食育推進事業を実施する。 ・食育推進モデル校の指定等	3,000千円	スポーツ 健康課

重点施策

施策2：五感を磨く食育

プラン1 楽しく食べる環境づくり

プラン2 豊かな心を育む食育の推進

[保健福祉部] (1 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
特定給食指導事業 【再掲】	特定多数に対して継続的に食事を提供する特定給食施設への助言指導、給食関係者等の研修及び喫食者健康教育を行い、給食の質の向上を図るとともに、喫食者の健康増進を図る。	707千円	健康推進課

[経済商工観光部] (2 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
海の先生派遣事業	海および水産業に関する体験事業や小学校の学習要望に応じて、海の理解を深めるため、管内漁業者が講師となり、県民への対応を行う。	非予算	仙台地方振興事務所
大崎地域「田んぼで学ぼう」支援事業	環境形成に多大な影響を持つ農業農村の働きと大切さについて理解を促すとともに、環境に対する豊かな感性と見解を持つ人を養成するため、農業農村整備実施地区周辺住民、子どもたちを対象に、学校や子ども会等と連携しながら、様々な生き物の捕獲など農業農村の多面的機能に触れる体験活動を企画・提供する。	非予算	大崎地方振興事務所

[農林水産部] (4 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
学校給食用牛乳供給事業	宮城県牛乳協会が行う本事業（独）農畜産業振興機構より定額助成）の推進、指導 事業内容 (1) 牧場・乳業ふれあい支援事業 ・搾乳体験、バターづくり等の実施 (2) 牛乳に係る食育推進事業 ・食育教室、親子料理講習会等の開催 (3) 学校給食用牛乳普及啓発促進事業 ・学習教材の作成、配布 （県内各小中学校対象、延べ236千部） ・保護者等による乳業工場視察	(独)農畜産業振興機構より定額助成	畜産課
田んぼの楽校協働推進体制整備支援事業	地域が主体となり、小中学校と連携して”田んぼの学校”等を通じた農業・農村の役割の理解促進活動や農村地域における環境教育等を展開するための仕組みづくりを行う。（環境教育、農作業体験、食育、伝統文化等）	600千円	農村振興課
みやぎの田園環境教育支援事業 (水土里の親子移動教室)	食料生産の基盤となる農地や農業用水利施設の見学を通じて、農業農村整備について理解と関心を深めるとともに自然豊かな田園空間に触れながら農作物の収穫や郷土食作りなどの都市農村交流を体験することで、農業・農村の持つ機能や役割について都市住民等の理解促進を図る。	非予算	農村振興課
グリーン・ツーリズム促進支援事業	市町村等が実施するグリーン・ツーリズム活動への助言指導と関係団体への人材派遣による現地指導等のほか、民間主導の協議会運営を支援する。 また、民間の推進組織との連携のもと、農山漁村景観を積極的に活用するとともに、小中学生の農山漁村生活体験を推進する。	6,650千円	農村振興課

[教 育 庁] (9 事 業)

事 業 名	事 業 概 要	当初予算	担当課
家庭教育子育て支援 推進事業 【再掲】	(1) すこやか子育てテレホン相談の実施 乳幼児の保護者を対象に育児やしつけ、健康等 の家庭教育上生じる様々な悩み等の相談、情報提 供を行う。 (2) 子育てサポーター養成講座の開催 子育てに悩む保護者を支える地域の子育て支援 者を養成する際、食に関する講座等を開催する。	1,212千円	生涯学習課
地域における家庭教 育支援基盤形成事業 (国委託事業) 【再掲】	(1) 食に関する講演会等の開催 子育てに負担感を抱く母親や支援に当たる職員 を対象を対象とした食に関する講演会等を開催す る。	国委託事業	生涯学習課
学校栄養職員研修事 業費 【再掲】	学校栄養職員の専門職としての知識や技術に関す る研修を行い、その資質の向上を図るもの。	845千円	教 職 員 課
栄養教諭の採用 【再掲】	子どもたちの望ましい食習慣の形成に際し、食に 関する指導に当たらせることができるよう栄養教諭 を配置し、食育教育の推進を図る。	-	教 職 員 課
学校給食管理指導事業 【再掲】	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地 物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会へ の派遣等	484千円	ス ポ ー ツ 健 康 課
夜間定時制高等学校 夜食実施事業 【再掲】	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ 青年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食 を実施する。 ・完全給食6校、補食給食3校で実施	8,018千円	ス ポ ー ツ 健 康 課
中学校給食費	県立中学校において、要保護及び準要保護生徒に 対して学校給食費を扶助し、学校給食の推進を図る もの。	225千円	ス ポ ー ツ 健 康 課
特別支援学校給食実 施事業 【再掲】	県立特別支援学校において児童・生徒の心身の健 全な発達に資するため学校給食を実施する。 ・15校で完全給食を実施 ・H20年度給食調理施設改修に伴う備品購入 (名取養護学校)	11,745千円	ス ポ ー ツ 健 康 課
子どもの健康を育む 総合食育推進事業 (国委託事業) 【再掲】	栄養教諭が中心となって、学校の内外において、 家庭や地域との連携を図りながら、地域食育推進事 業を実施する。 ・食育推進モデル校の指定等	3,000千円	ス ポ ー ツ 健 康 課

重点施策

施策3：「食材王国みやぎ」の食を通して実感・体感する食育

- プラン1 地産地消の推進
- プラン2 地域（生産者、食品関連事業者等）との連携推進
- プラン3 食文化の伝承

[経済商工観光部] (4 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
仙台・宮城デザインেশョンキャンペーン推進事業費	地元観光関係者や地方自治体とJR6社が協力して、平成20年10月～12月までの3ヶ月間大型の観光キャンペーンを実施する。 事業展開のキーワードは「地域の宝」である歴史や文化・自然・食・街並みなど多岐にわたるが、食にあっては地産地消を一つのテーマに掲げている。	69,100千円	観光課
仙台地域食材PR事業	仙台地域で生産される食材の利用拡大を図ることを目的に、調理師団体等へ食材情報を発信する。また、事務所HPへ掲載し、県民へ広くPRする。民間の既存店舗を活用した、直売を年数回実施し、地産地消を推進する。	非予算	仙台地方振興事務所
おおさきの「食」を考えるフォーラム	大崎地域における食育・地産地消・食の安全安心などの「食」について地域の方々と考える機会とするために大崎地方振興事務所、大崎保健福祉事務所、大崎教育事務所で連携してフォーラムを開催。	未定	大崎地方振興事務所
大崎ふれあい市事業	大崎地方の農林産物や加工品のPRと消費者との交流を図るため、加工連古川支部を中心に、毎年春・秋の2回仙台市勾当台公園市民広場において開催する。	非予算	大崎地方振興事務所

[農林水産部] (13 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
食育・地産地消推進事業	みやぎ食と農の県民条例基本計画や宮城県食育推進プランの策定を踏まえ、県内で生産される農林水産物への一層の理解向上やその消費・活用の促進を図るなど、生産者と消費者を結びつける地産地消を推進する。 また、消費者と生産者との交流・情報交換を通じて、望ましい食習慣の実現や食の安全安心など「食」への関心を常に持ち、自ら考える習慣を身につける「食育」を推進する。	6,095千円	食産業振興課
食材王国みやぎ総合展開事業	県内外の有名ホテル等の料理人、あるいは百貨店や高質スーパー等の仕入担当者といった実需者をターゲットとし、本県の豊富で優れた食材の利用促進を図ることで、「食材王国みやぎ」の知名度及び付加価値向上を図る。 また、ブタレツラをきっかけに宮城からの継続発信が期待されるニーズの高い食材の生産体制を構築し、定着・発信を行うことにより、食材王国みやぎのさらなる底上げを推進していく。 さらに、食関連情報サイト「宮城の食の総合ウェブサイト」の効率的・効果的な運営と情報発信力の充実・強化を図る。	6,851千円	食産業振興課
みやぎまるごとフェスティバル開催事業	県産の農林水産品、畜産品、食品加工品、民芸品等を展示、即売し、県産品の消費拡大や「食材王国」の発信を図るとともに、消費者との交流を通じ、農林水産業、食品製造業、民芸品製造業等への理解を深めてもらう。 ・市町村特産品、伝統的工芸品の展示即売 ・生鮮野菜、海産物、新米、畜産物などの販売 ・農産加工者団体の手作り加工品の展示販売 ・一番町四丁目商店の出店、販売	8,500千円	食産業振興課

地域食材発掘・販路 拡大事業	地方振興事務所と市町村が連携し、「食材王国みやぎ」を具現化する地域の特色ある食材を発掘するとともに都市部での販路開拓の可能性を探るため、県庁1階のフロア等を活用したテストマーケティングを定期的実施する。 また、各圏域においてもその地域の産品について、HPや紙面等通じたPR活動を行う。	非予算	食産業振興課
学校給食地場野菜等 利用拡大事業	地場野菜等の学校給食における利用拡大を図るため、毎年11月を「すくすくみやぎっ子 みやぎのふるさと食材月間」と定め、その利用推進を図るとともに、継続的な利用推進のための供給システムを構築する。	1,104千円	農産園芸 環境課
宮城米学校給食実施 事業	学校給食には「みやぎ米飯給食支援方式」により本県産ひとめぼれ1等米を提供し、「日本型食生活」の普及を図っているが、不作等により米価が急騰した場合、その掛かり増し経費の一部を負担するもの。	500千円	農産園芸 環境課
新世代アグリビジネス 総合推進事業	高い企業マインドを有するアグリビジネスに取り組み人材や企業を育成する。 ・アグリビジネス(プロ農業経営者)支援 ・農産物直売ビジネス支援 ・農業参入支援	30,957千円	農産園芸 環境課
学校給食用牛乳供給 事業 【再掲】	宮城県牛乳協会が行う本事業(独)農畜産業振興機構より定額助成)の推進、指導 事業内容 (1) 牧場・乳業ふれあい支援事業 ・搾乳体験、バターづくり等の実施 (2) 牛乳に係る食育推進事業 ・食育教室、親子料理講習会等の開催 (3) 学校給食用牛乳普及啓発促進事業 ・学習教材の作成、配布 (県内各小中学校対象、延べ236千部) ・保護者等による乳業工場視察	(独)農畜産業振興機構より定額助成	畜産課
グリーン・ツーリズム 促進支援事業 【再掲】	市町村等が実施するグリーン・ツーリズム活動への助言指導と関係団体への人材派遣による現地指導等のほか、民間主導の協議会運営を支援する。 また、民間の推進組織との連携のもと、農山漁村景観を積極的に活用するとともに、小中学生の農山漁村生活体験を推進する。	6,650千円	農村振興課
みやぎおさかな12 つき提供事業	本県産水産物に対する県民理解の向上と地産地消・県内消費の拡大を図り、もって漁業経営の安定向上に資するため、宮城らしい旬の水産物を浜の情報を添えて周年を通じて県民に提供する仕組みづくりと、提供店舗の推奨・PRを行う。	800千円	水産業振興課
食育推進のための製 品開発及びブランド 化構成要素の調査研 究	学校給食等の場を利用し、地域水産物への理解並びに地産地消を促進するための製品開発を行う。また、地域水産物のブランド化推進のため作成した資料を補完・活用し、水産加工業者への啓発・普及を図る。	710千円	水産加工 研究所
安全・安心サポート 普及活動推進事業	「みやぎ食と農の県民条例基本計画」の基本方針である「生活者の求める安全で安心な食料の安定供給」に向けて、生活者等のネットワークづくりとマーケットイン型農業に関する普及活動を展開する。 (1) 生活者とのネットワークづくりのための「地域の食と農の相談窓口」の設置と研修会等の開催 (2) マーケットイン型農業に関する普及活動の展開 量販店及び生活者等のニーズ把握並びにニーズに応じた商品開発 安全・安心な農畜産物の生産技術導入支援・実証 農産物関連情報の発信等安心システム構築の支援	1,205千円	農業振興課

子ども農業体験学習推進事業	<p>地域における農業・農村への理解と農業後継者の確保のため、小中学校における農業体験学習への取り組みを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験モデル校における体験活動への支援 ・教職員を対象にした農業セミナーの開催 	955千円	農業振興課
---------------	--	-------	-------

[教 育 庁] (4 事 業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
学校給食管理指導事業 【再掲】	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会への派遣等 	484千円	スポーツ健康課
夜間定時制高等学校夜食実施事業 【再掲】	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ青少年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・完全給食6校、補食給食3校で実施 	8,018千円	スポーツ健康課
特別支援学校給食実施事業 【再掲】	県立特別支援学校において児童・生徒の心身の健全な発達に資するため学校給食を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・15校で完全給食を実施 ・H20年度給食調理施設改修に伴う備品購入(名取養護学校) 	11,745千円	スポーツ健康課
子どもの健康を育む総合食育推進事業(国委託事業) 【再掲】	栄養教諭が中心となって、学校の内外において、家庭や地域との連携を図りながら、地域食育推進事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・食育推進モデル校の指定等 	3,000千円	スポーツ健康課

重点施策

施策4：食の安全安心に配慮した食育

- プラン1 安全で安心できる食品供給の確保
- プラン2 食の安全安心に係る信頼関係の確立

[環境生活部] (2 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
みやぎ食の安全安心 県民総参加運動	<p>「安全で安心できる食」の実現を目指し、食の安全安心確保対策が、持続的かつ着実に図られるよう消費者、生産者、事業者、行政の協働した取組として「みやぎ食の安全安心県民総参加運動」を推進する。</p> <p>(1) 食の安全安心消費者モニター制度事業 消費者の役割を自らの行動で積極的に果たす人材を育成し、県民参加で食の安全安心確保対策を推進するため、食の安全安心について関心がある者を消費者モニターとして登録し、正しい知識の習得の場を提供するとともに、アンケートを実施する。</p> <p>(2) 食の安全安心取組宣言事業 生産者、事業者が、自主基準を定め、自ら取組宣言を行うことにより、食の安全安心に関する意識の高揚を図るとともに、消費者が安全で安心な食品等を選択する目安を提供する。県は、取組宣言者のPRの実施及び食品検査等による安全性の確認を行うとともに、県民のロゴマークへの認知度を高めるための活動等を展開する。</p> <p>(3) 食の安全安心総合情報提供事業 ホームページにおいて、消費者の視点に立った正確で分かりやすい食の安全安心に関する情報の提供及び正しい知識の普及啓発を図るとともに、食の安全安心取組宣言者からの提供情報等を掲載する。</p> <p>(4) 食の安全安心相互交流理解度アップ事業 消費者、生産者・事業者及び行政等による意見・情報交換等を行う食の安全安心セミナーを開催するとともに、県内の地方単位でも地方懇談会等を開催することで、より地域に密着した食の安全安心に関するリスクコミュニケーション機能の充実強化を図る。</p>	6,662千円	食と暮らしの安全推進課
食中毒予防啓発事業	<p>近年の食中毒事件は、広域化、大型化しており、ノロウイルスのような新たな病因物質も加わり、県民の健康で快適な生活が大きく損なわれる危険性が危惧されている。特に、食中毒が発生しやすい夏場時期を食中毒予防月間として、啓発事業、監視指導、衛生講習会を実施することにより、食中毒の発生を未然に防止する。</p> <p>(1) 広報活動の実施 ・食中毒予防街頭パレード、イベント会場・大型量販店等での食中毒予防キャンペーン ・県・市町村広報誌への食中毒予防啓発記事の掲載 ・新聞、ラジオ等での広報 ・腸炎ピブリオ食中毒注意報の発令と各保健所前に垂れ幕の掲示 ・ホームページへの食中毒予防法等の掲載</p> <p>(2) チラシによる広報 ・県作成の食中毒予防チラシ配付 15,000枚</p> <p>(3) 監視及び指導等の強化 ・集団給食施設（学校・福祉施設等）、大型調理施設（弁当・仕出し等）、旅館及び民宿、飲食店営業、食品販売業、食品製造業などの監視</p> <p>(4) 営業者及び消費者に対する講習会</p>	744千円	食と暮らしの安全推進課

[経済商工観光部] (2 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
機能性食品等開発普及支援事業	高齢社会のなかで摂食・嚥下障害が増加しているが、摂食・嚥下障害を持つ方のＱＯＬの向上を目指して嚥下障害のリハビリテーションの普及・啓発を行いながら、これまで商品化の支援をしてきた嚥下訓練食・嚥下食の普及を支援し、県内の新たな食産業の振興を図る。	823千円	新産業振興課
おおさきの「食」を考えるフォーラム 【再掲】	大崎地域における食育・地産地消・食の安全安心などの「食」について地域の方々と考える機会とするために大崎地方振興事務所、大崎保健福祉事務所、大崎教育事務所で連携してフォーラムを開催。	未定	大崎地方振興事務所

[農林水産部] (12 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
食材王国みやぎ総合展開事業 【再掲】	県内外の有名ホテル等の料理人、あるいは百貨店や高質スーパー等の仕入担当者といった実需者をターゲットとし、本県の豊富で優れた食材の利用促進を図ることで、「食材王国みやぎ」の知名度及び付加価値向上を図る。 また、ブタレッラをきっかけに宮城からの継続発信が期待されるニーズの高い食材の生産体制を構築し、定着・発信を行うことにより、食材王国みやぎのさらなる底上げを推進していく。 さらに、食関連情報サイト「宮城の食の総合ウェブサイト」の効率的・効果的な運営と情報発信力の充実・強化を図る。	6,851千円	食産業振興課
地域特産品認証事業	消費者ニーズの多様化・高度化に対応するため、県内産の原材料を使用し、県内で製造した地域特産品について公的な認証を行うことにより、消費者の信頼を高め、正確で分かりやすい食品情報の提供に努め、差別化商品の創出による農林水産業及び食品産業の振興を図る。 地域特産品基準策定 新たな地域特産品の認証基準策定、認証基準に適合した食品の認証 認証品の普及 量販店でのフェア等での展示とポスター、リーフレットによる普及啓発	722千円	食産業振興課
宮城米広報宣伝事業	「売れる米づくり」推進に向けて、宮城米マーケティング推進機構が実施する宮城米のイメージアップ、販売及び消費拡大のための広報宣伝事業を支援し、宮城米の普及拡大と評価向上を図る。	13,800千円	食産業振興課
みやぎの園芸・畜産物販売促進支援事業	これまで関係団体が銘柄確立の推進をしてきた「仙台牛」をはじめとする県産牛肉や「しもふりレッド」を活用した県産豚肉の流通・消費拡大を推進する。また、県産牛乳を活用した牛乳・乳製品の消費拡大を図る。さらに、県産園芸作物の銘柄化の確立と消費拡大を図るため、京浜地区や札幌等の大消費地における本県産園芸作物の消費宣伝・情報発信を行う。	3,150千円	食産業振興課
みやぎまるごとフェスティバル開催事業 【再掲】	県産の農林水産品、畜産品、食品加工品、民芸品等を展示、即売し、県産品の消費拡大や「食材王国」の発信を図るとともに、消費者との交流を通じ、農林水産業、食品製造業、民芸品製造業等への理解を深めてもらう。 ・市町村特産品、伝統的工芸品の展示即売 ・生鮮野菜、海産物、新米、畜産物などの販売 ・農産加工者団体の手作り加工品の展示販売 ・一番町四丁目商店の出店、販売	8,500千円	食産業振興課

<p>県産農産物等の安全安心確保事業 (GAP推進事業)</p>	<p>安全安心な農産物等の生産、環境に配慮した農作業、農作業安全等に資することをねらいとして、農産物の生産工程においてGAP手法(農業生産工程管理手法)の導入を図る。 また、生産者と実需者による一貫した農産物等の生産・製造・流通の工程管理体制の構築のため、実需者に対するGAP手法等についての普及啓発を行う。</p>	<p>707千円</p>	<p>食産業振興課</p>
<p>米ビジネス推進事業</p>	<p>「みやぎ米」がブランドとして確固たる地位を築くために、米に対する多様な需要者ニーズに対応できる生産体制を構築するとともに、新たな需要を掘り起こし、売れる「みやぎ米」づくりを推進する。</p>	<p>8,697千円</p>	<p>農産園芸環境課</p>
<p>環境にやさしい農業定着促進事業</p>	<p>信頼性の高い特別栽培農産物(農薬・化学肥料節減栽培等)を生産・供給するため、県が行う認証制度「みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度」を運営し、現地確認を行う体制を整備するとともに、認証農産物の適正な流通を図る。 ・運営委員会の開催 ・確認責任者による現地確認 ・認証農産物の流通状況等の調査など</p>	<p>10,050千円</p>	<p>農産園芸環境課</p>
<p>水産物の安全・安心普及事業</p>	<p>水産物流通加工業者が取組むHACCPシステム導入を推進し、衛生管理体制の高度化と安全・安心な水産食品の供給を図るため、以下の事業に対する経費補助を行う。 ・衛生管理体制確立事業： HACCP方式導入など衛生管理体制を確立するための事業 ・衛生管理普及事業： 衛生管理の取組を広く消費者にPRするための事業</p>	<p>1,095千円</p>	<p>水産業振興課</p>
<p>有用貝類毒化監視対策事業</p>	<p>本県産二枚貝等を消費者に安全・安心な食品として供給を図るため、定期的に有毒プランクトンのモニタリング及び貝毒検査を行い、国の定める規制値を超えた場合には出荷自主規制措置等の対策を講じ、食中毒の未然防止を図る。</p>	<p>6,960千円</p>	<p>水産業基盤整備課</p>
<p>生がきノロウイルス対策技術開発事業</p>	<p>本県産カキはほとんどを生食用として出荷しており、ノロウイルス(NV)による食中毒の未然防止対策が緊急の課題であることから、より安全なカキの生産体制を構築するため、NVの短時間での検査手法やNVをカキ体内から取り除くための浄化手法の開発に取り組む。</p>	<p>8,000千円</p>	<p>水産業基盤整備課</p>
<p>安全・安心サポート普及活動推進事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>「みやぎ食と農の県民条例基本計画」の基本方針である「生活者の求める安全で安心な食料の安定供給」に向けて、生活者等のネットワークづくりとマーケットイン型農業に関する普及活動を展開する。 (1)生活者とのネットワークづくりのための「地域の食と農の相談窓口」の設置と研修会等の開催 (2)マーケットイン型農業に関する普及活動の展開 量販店及び生活者等のニーズ把握並びにニーズに応じた商品開発 安全・安心な農畜産物の生産技術導入支援・実証 農産物関連情報の発信等安心システム構築の支援</p>	<p>1,205千円</p>	<p>農業振興課</p>

重点施策

施策5：みんなで支えあう食育

プラン1 食育支援ネットワークの構築

プラン2 食育推進体制の整備

[保健福祉部] (5 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
みやぎの食育普及啓発事業	食育を円滑に推進するためには、県民が食育を理解し、実践することが必要であることから、県民運動として展開し、県民一人ひとりの意識の高揚と機運の醸成を図るため、食育月間における「食育推進県民大会」や食をテーマとした県内最大規模の祭典である「みやぎまるごとフェスティバル」等の様々な場面を活用し、集中的な普及・啓発活動を展開する。 ・みやぎまるごとフェスティバルにおける普及啓発（10月） ・食育推進県民大会の開催（11月）	1,812千円	健康推進課
食育推進トータルサポート事業	栄養士・管理栄養士や家庭科教諭・栄養教諭の養成あるいは食産業の人材育成等を行う多くの大学を有している本県の良さを生かし、その大学関係者のネットワーク化を図るとともに、食育に取り組む市町村、教育機関及び地域を支援するための体制を整備する。	94千円	健康推進課
食育推進体制整備事業	みやぎの食育を総合的かつ計画的に推進するための体制を整備するとともに、地域の特色を活かした活動の充実や食育実践の中心となる人材の育成を行う。 また、育成した人材の組織化を図るとともに、その活動を支援する。 ・食育コーディネーターの育成 ・平成19年度に育成したコーディネーターの組織化と活動支援 ・宮城県食育推進会議（県） ・食育推進連絡会議の設置（7圏域）	1,589千円	健康推進課
食生活改善普及事業 【再掲】	(1) みやぎの脳卒中予防のための食生活改善推進事業～「野菜摂取アップでNO！卒中(脳卒中)予防」～ 県内10カ所キャンペーンの実施、一斉キャンペーン実行委員会の開催、「親子で野菜を食べよう」伝達普及講習会 (2) 「みやぎ21健康プラン」栄養・食生活テーマ別講習会 (3) 健康づくりのための食環境整備推進ネットワーク(仮称)の構築 (4) 食生活改善ボランティア(食生活改善推進員)の活動育成支援	1,701千円	健康推進課
栄養士・調理師研修会 【再掲】	栄養士、調理師を対象に研修を行い食に関わる専門職としての資質向上を図る。	377千円	健康推進課

[経済商工観光部] (1 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
おおさきの「食」を考えるフォーラム 【再掲】	大崎地域における食育・地産地消・食の安全安心などの「食」について地域の方々と考えの機会とするために大崎地方振興事務所、大崎保健福祉事務所、大崎教育事務所で連携してフォーラムを開催。	未定	大崎地方振興事務所

[農林水産部] (1 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
食育・地産地消推進事業 【再掲】	みやぎ食と農の県民条例基本計画や宮城県食育推進プランの策定を踏まえ、県内で生産される農林水産物への一層の理解向上やその消費・活用の促進を図るなど、生産者と消費者を結びつける地産地消を推進する。 また、消費者と生産者との交流・情報交換を通じて、望ましい食習慣の実現や食の安全安心など「食」への関心を常に持ち、自ら考える習慣を身につける「食育」を推進する。	6,095千円	食産業振興課

[教 育 庁] (6 事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
学校栄養職員研修事業費 【再掲】	学校栄養職員の専門職としての知識や技術に関する研修を行い、その資質の向上を図るもの。	845千円	教職員課
栄養教諭の採用 【再掲】	子どもたちの望ましい食習慣の形成に際し、食に関する指導に当たらせることができるよう栄養教諭を配置し、食育教育の推進を図る。	-	教職員課
学校給食管理指導事業 【再掲】	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会への派遣等	484千円	スポーツ健康課
夜間定時制高等学校夜食実施事業 【再掲】	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ青少年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食を実施する。 ・完全給食6校、補食給食3校で実施	8,018千円	スポーツ健康課
特別支援学校給食実施事業 【再掲】	県立特別支援学校において児童・生徒の心身の健全な発達に資するため学校給食を実施する。 ・15校で完全給食を実施 ・H20年度給食調理施設改修に伴う備品購入 (名取養護学校)	11,745千円	スポーツ健康課
子どもの健康を育む総合食育推進事業(国委託事業) 【再掲】	栄養教諭が中心となって、学校の内外において、家庭や地域との連携を図りながら、地域食育推進事業を実施する。 ・食育推進モデル校の指定等	3,000千円	スポーツ健康課